

銀の馬車道のお土産に 旬の白カボチャ

姫路市の飾磨港と朝来市の生野銀山を結ぶ「銀の馬車道」の沿線にある直売所や道の駅では、10月初旬から「銀馬車かぼちゃ」が並びます。馬車と銀鉱石を連想させる「白爵」という白皮の品種のカボチャで、2018(平成30)年に銀の馬車道ネットワーク協議会が中心となって栽培を始めました。メロンのような香りが特徴で8月に収穫後、2カ月ほど追熟させることで糖度がさらに高くなります。素揚げや煮付けはもちろん、スイーツにも向いており、ホームページにプリンやフレンチトーストなどのレシピを掲載しています。(銀の馬車道ネットワーク協議会)

銀の馬車道ネットワーク協議会事務局(中播磨県民センター内)
☎079-281-9059 ☎079-285-1102
◆主な販売所=JA兵庫西直売所「旬彩蔵」、道の駅「銀の馬車道・神河」、生野銀山など



銀馬車かぼちゃ2玉を
10人にプレゼント
1玉約1kg(約400円)
応募方法は7面へ

求ム! 出場者 世界大会

丹波篠山発祥の 桶ツト卓球

木製の風呂桶でピンポン球を打ち合う「桶ツト卓球」をご存じですか。丹波篠山市の「こんだ薬師温泉めぐりの郷」の活性化のため、2011(平成23)年に市職員が考案したスポーツで、市内では子どもからお年寄りまで幅広く親しまれています。試合は2人1組で行い、基本的なルールは卓球と同じ。サーブ時に「アー・湯(ユー)・桶(OK)?」「桶(OK)!」と声をかけ合います。卓球よりも一回り大きい球を使うので球速はあまり上がらず、初心者でもラリーが続きます。市主催の大会はコロナ禍で中断していましたが、来年2月に6年ぶりとなる世界大会を開催します。皆さんのエントリーをお待ちしています。

(四季の森生涯学習センター 岡花宏明さん)



前回の世界大会では仮装したプレーヤーも。

桶ツト卓球世界大会

2026(令和8)年2月22日
四季の森生涯学習センター(丹波篠山市網掛429)
同センター ☎079-594-1180 ☎079-594-1174

※市内の体育施設では桶ツト卓球を体験できます。世界大会前にぜひ練習を



必ず両手で桶を持って球を打ちます

ネットの代わりに桶7つを並べます



10月25日(土)、26日(日)、ものづくりの楽しさを紹介する「技能グランプリ&フェスタ2025」を神戸市で開催します。建具や貴金属工芸、西洋調理、広告美術等の業界団体や教育機関が計39ブースを出展。実演や体験教室、展示などを通して、暮らしを支える職人の技に触れられます。入場無料。光る泥団子やミニ畳等を作る体験コーナー、特産品フェアといった併催イベントも。(県能力開発課)

技能グランプリ&フェスタ2025

10月25日(土)、26日(日)10時~16時30分
(26日は16時まで)
神戸国際展示場3号館(神戸市中央区港島中町6)
同実行委員会事務局
☎078-599-9134 ☎078-599-9135



壁塗り体験。



瓦びき体験。

匠の技
に触れよう

臓器提供について 明確な意思表示を

10月は臓器移植普及推進月間です。国内の移植手術は年間約600件で、その大半は家族の承認だけで臓器提供が行われています。自分が事故等で脳死状態になった時、残された家族が判断に迷わないためにも、臓器提供意思表示カードや運転免許証、マイナンバーカード等に意思を明記しておきましょう。

(県医務課)

県医務課
☎078-362-3606
☎078-362-4267

